

オウム真理教対策 第51回 抗議デモ・学習会

11月8日(土)

◆抗議デモ 午後1:30 集合

烏山区民センター前広場

◆学習会 午後2:30 開会

手話通訳あり

烏山区民センターホール

入場無料

烏山地域
オウム真理教対策
住民協議会

◎講演「オウム報道の“ウラ側” ～メディアの功罪」

講師：テレビ朝日 報道局デスク

きよ た こう じ
清田 浩司氏



男性信者の死亡事案に端を発する“オウムの暴走”。史上最悪の一連のオウム事件、捜査機関は防ぐことはできなかったのか？

メディアは何を伝えたのか、“現在進行形”であることをどう伝えるべきか。記者の使命とは？

---〔略歴〕---

1967年生まれ、千葉県松戸市出身。1991年、慶應義塾大学卒業後、テレビ朝日に入社。報道局社会部記者、司法記者クラブキャップを経て、ニュース番組「スーパーJチャンネル」「報道ステーション」でディレクター、デスクを務める。1995年地下鉄サリン事件発生時から30年にわたり一連のオウム事件・裁判を取材するとともに“刑務所取材”をライフワークとする。

著書に「警察庁長官狙撃事件～真犯人“老スナイパー”の告白」（共著）「塀の中の事情～刑務所で何が起きているか」（いずれも平凡社新書）がある。



1995年5月
上九一色村第6サティアン前